

# 公益財団法人東京都スポーツ文化事業団 デフリンピック準備運営本部 職員行動規範

令和5年8月1日理事長決定

(趣旨)

東京都スポーツ文化事業団におけるデフリンピック準備運営本部（以下「準備運営本部」という。）職員は、東京都が定める「国際スポーツ大会への東京都の関与のガイドライン」を遵守し、それぞれに求められる役割・義務はもちろん、以下に掲げる事項を十分に自覚し、法令等を遵守し、責任ある行動をとるものとする。

## 1. 取組姿勢

- 大会の開催趣旨や、社会の期待と自らに期待される役割をよく理解し、誠実に職務に取り組みます。
- 公益性の高い事業であることを自覚し、使命達成に向けて、規範意識を高く持ち、自律的に行動します。
- 職務の遂行に当たっては、全力を挙げてこれに取り組みます。
- 組織運営に当たり、不断の見直しを行い、運営改善につなげます。
- 対外的な説明責任を常に意識し、組織運営における透明性の向上を図ります。
- 各ステークホルダーと建設的な対話を行い、職務を遂行します。
- 各種研修については、積極的に受講します。
- 各種調査や監査には全面的に協力します。
- 異動、退職等により担任職務から離れる場合は、後任者に適切に引

き継ぎます。

## 2. コンプライアンス

- 法令等の定めを遵守し、違法又は反倫理的な行為は一切行いません。また、東京都が策定した「国際スポーツ大会への東京都の関与のガイドライン」及び準備運営本部における職務執行上の各種ルールや方針等を遵守します。
  - ・ 就業規則に則り、服務規律を遵守します。
  - ・ 財務規程に則り、適切な契約・調達事務、会計事務等の遂行に努めます。
  - ・ 文書管理規程等に則り、適切な文書事務、文書管理及び印章の取扱いに努めます。
  - ・ 準備運営本部の名誉信用を損ない、又は業務に悪影響を及ぼす行為は、一切行いません。
  
- 準備運営本部の利益に反する行為や不適切な働きかけ、また、それらが疑われるような行為は一切行いません。
  - ・ 職務上利害関係者と接触する場合には、複数の職員での対応を徹底し、汚職等非行防止に努めます。
  - ・ 職員を管理又は監督する地位にある者は、職員と利害関係者との接触について、日頃から状況の把握に努めるとともに、職員が報告、相談しやすい職場づくりに取り組みます。
  
- 特定の者への利益供与は一切行いません。また、特定の者からの利益供与は一切受けません。
  
- 組織運営に当たり様々なリスクを特定し、その管理・統制に努めます。
  
- 個人情報や職務上の秘密情報は厳重に管理し、退職または当法人の解散後も第三者に漏洩することはしません。
  
- 反社会的勢力とは、いかなる関係も持ちません。

- 不正行為を発見した場合は、準備運営本部のルールに従い、適切かつ迅速に対処します。また、不正行為に係る調査に協力します。

### 3. 組織風土・職場環境

- お互いを尊重し、コミュニケーションが盛んで、風通しの良い健全な組織風土を目指します。
- 誰もが生き生きと働くことのできる、開かれた明るい職場環境づくりに貢献します。
- パワーハラスメントやセクシャルハラスメントなど、一切のハラスメントを行いません。
- 個人のプライバシーを尊重します。
- ライフ・ワーク・バランスを自ら実践し、率先して「働き方改革」に取り組みます。

### 4. 人権や多様性の尊重

- 多様性を認め、人種、肌の色、性別などを理由とした一切の差別を行いません。
- すべての人々の人権・個性を尊重します。
- パワーハラスメントやセクシャルハラスメントなど、一切のハラスメントを行いません。(再掲)